

むらまち通信

第324号

塚本むらまち計画研究室
主宰 塚本 保弘
北広島市大曲緑ヶ丘6丁目10-10
携帯電話: 090-7515-7057
E-mail: thuka@rose.ocn.ne.jp

2020年2月9日 発行



2020 スノーシューウォーキング in 小金湯の実施



平らな堤防通路を進む皆さん



雪の上に点在する動物の足跡



林を抜けて河川敷を進む皆さん



青空にそびえ立つような砥山ダム



あさひちゃんを先頭に階段を上る皆さん



砥山ダム下流の開けた場所で、持参したお菓子と飲物による甘酒タイム

○ 実施状況

- ①日 時 令和2年2月8日(土) 10:00~12:00
- ①場 所 ピリカコタン → 豊平川堤防通路 → 豊平川河川敷 → 砥山ダム → 旧定山溪鉄道路路盤 → ピリカコタン (およそ1.2kmのコース)
- ③主 催 八剣山発見隊
- ④参加者 5名

2月に入り、ここ3~4日で札幌市内の積雪は70センチを越えましたが、八剣山周辺は例年の90センチほどが60センチほどとかなり少ない状況が続いています。

晴れ上がって雪原に反射した光が眩しく感じられる中、原口あさひちゃんをソリに乗せ(落ちないように必死にしがみついていた。)新雪の中をスノーシューで砥山ダムを目指しましたが、5年前に比べると細い木や枝が増えたように感じられました。

晴れていた空の雲行きが怪しくなるに従いあさひちゃんの雲行きも怪しくなったことから、最短ルートを通ったところです。